

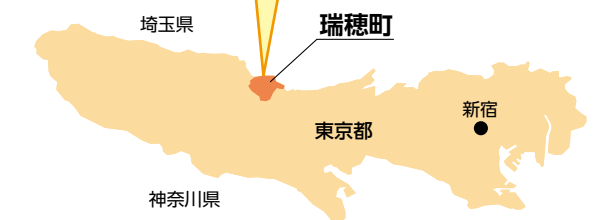
みずほDE歩こう

瑞穂町の自然を歩く
日帰りで行きたい
特選ウォーキングコース



瑞穂町

いっしょに、瑞穂へ!! アクセスマップ



主な交通機関の連絡先

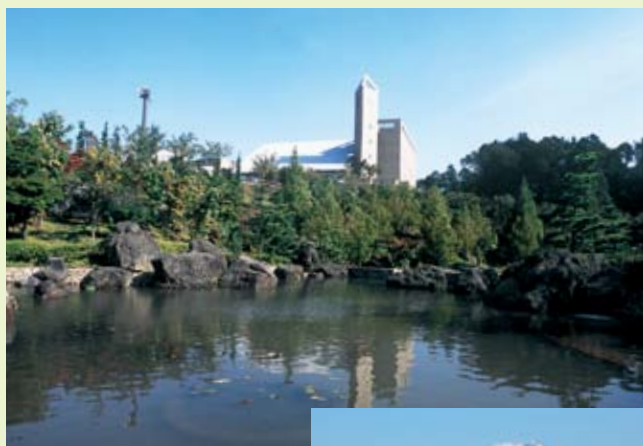
●電 車●
JR箱根ヶ崎駅 TEL.042-557-0049

●バス・タクシー●
西武バス飯能営業所 TEL.0429-72-4123
立川バス瑞穂営業所 TEL.042-557-5771
都営バス青梅支所 TEL.0428-23-0288
京王タクシー TEL.042-553-9966

みずほDE歩こう

発 行：瑞穂町
発行日：平成14年3月 改訂：平成25年7月
企画・制作編集：瑞穂町都市整備部産業課
TEL.042-557-7633 <http://www.town.mizuho.tokyo.jp/>

瑞穂ビューパーク(スカイホール) 関東の富士見 百景選定地



公園内にはジュンサイ池やジョギングコースがあり、町民の憩いの場となっています。隣接するスカイホールには大小さまざまなホールがあり、音響、舞台装置などが利用できます。

瑞穂ビューパークから望む富士山

2 狭山池公園

多摩川50景にも選ばれた狭山池公園は町内随一の親水公園。約1.5ヘクタールの園内には自然観察池、庭園風鑑賞池、釣り池という異なるキャラクターを持った3つの池があります。カワセミ、カルガモなど数多くの野鳥が観察できます。



3 松原中央公園

メインの入り口にはステージ。涼しげな音を奏でるせせらぎ。大きな芝生広場もあります。開放感を大切にしたこの公園は盛り土の上にあるため、街並みを360度見渡せます。



4 長岡温室とシクラメン街道

都内で最大の生産量を誇るシクラメンは岩蔵街道沿いにある長岡温室を中心に生産されています。シクラメンの他に、ガーベラやプリムラなど色とりどりの四季の花を栽培していて、購入ももちろんできます。全国発送も可能です。



イベント案内

桜まつり

桜の名所、六道山公園において毎年4月上旬に桜まつりが開催されます。おはやしの笛や太鼓が響き、みこしの威勢も加わって熱気あるまつりです。

お問い合わせ 瑞穂町観光協会
TEL.042-557-3389

残堀川ふれあいイベント 残堀川ふれあいウォーキング

町内随一の親水公園の狭山池で毎年5月中旬に開催。残堀川の源流の狭山池を目指すウォーキングや狭山池公園周辺で動物とふれあうことができるイベント等が行われます。

お問い合わせ 瑞穂町都市整備部産業課
TEL.042-557-7633

夏まつり

夏まつりは7月中旬に行われ、町内各地から山車やみこしが繰り出します。おはやしの笛や太鼓が響き、みこしの威勢も加わって熱気あるまつりです。

サマーフェスティバル

毎年8月に役場周辺で開催され、模擬店やイベントが行われます。

お問い合わせ 瑞穂町観光協会
TEL.042-557-3389

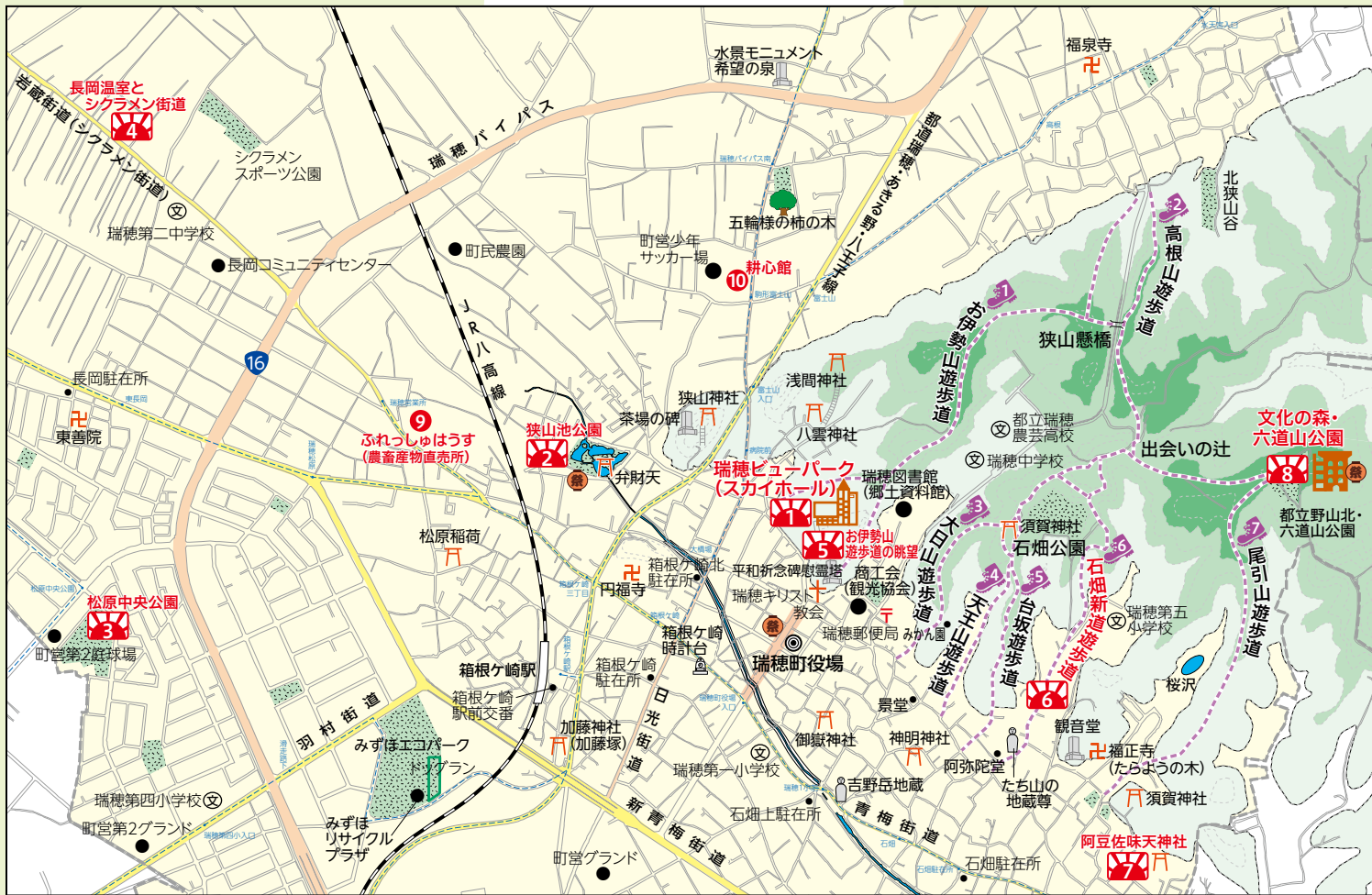
産業まつり

地場産業や野菜の展示・即売会、苗木の無料配布や各種イベント等が行われます。毎年11月中旬。

お問い合わせ 瑞穂町都市整備部産業課
TEL.042-557-7633

みずほタウンガイド

見て、歩いて、感じて、楽しむ 名所のご案内



ちょっとひと休み

町内の農家の人たちが作った野菜の直販所。新鮮かつ手軽な値段、しかも種類が豊富とあって人気は上々。また、店外で植木や盆栽の展示販売、とうもろこしまつりなど各種催しもあります。

営業時間：午前9時～午後5時(11月～3月は午後4時迄)／定休日：年末年始、臨時休業あり TEL.042-557-4564

9 ふれっしゅはうす(農畜産物直売所)



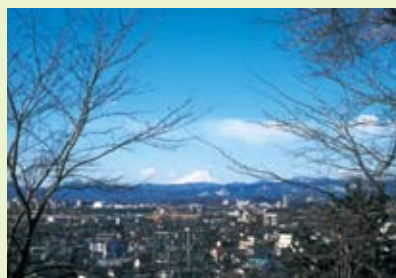
旧細刈家を瑞穂町が取得・整備し社会教育施設としたものです。1階には茶会などに利用できる和室や喫茶店、2階にはサロンコンサートや展示会に利用できる大広間があります。また敷地内にある土蔵では趣向をこらした展示を行っています。

営業時間：午前10時～午後9時／休館日：第3月曜日(国民の祝日にあたる時は翌日休館)、年末年始、臨時休業あり TEL.042-568-1505

10 耕心館

5 お伊勢山からの眺望

長い階段を登っていくと慰霊塔が見えてきます。ふり向いてみると大パノラマが広がり、眼下には街並み、役場西側通りの先には横田基地、その右手には富士山や奥多摩の山々などが一望できます。



6 石畑新道遊歩道

石畑新道遊歩道の桜並木(第五小付近)。六道山に続く7つの遊歩道のひとつです。春になると、第五小付近には桜が咲き乱れます。ハイキング等に利用されており、他の6つの遊歩道も歩いてみるとそれぞれおもしろいでしょう。



7 阿豆佐味天神社の参道

延喜式内の古社で、村山郷の総社であり、社伝によると890年ごろに上総介高望王が再建したとされています。江戸時代には幕府より朱印十二石が与えられた由緒正しい神社。春になると参道には桜のトンネルができます。



8 六道山公園



標高192mの地点にある高さ13mの展望台は、富士山、秩父連山、新宿の高層ビル群などが見渡せ、眼下には四季折々の狭山丘陵の風景が楽しめます。また、古くから桜の名所として親しまれています。新東京百景のひとつ。

六道山公園展望台から望む富士山

7つの遊歩道

六道山公園へ向かうコースとして7つの遊歩道が整備されています。お伊勢山遊歩道には、標高194mの一等三角点があります。見晴台のあるコースもあり、家族揃って楽しめます。北巡りコースからも南巡りコースからも利用できますし、7つの遊歩道だけを踏破してもウォーキングが楽しめます。

1 お伊勢山遊歩道

1448m

標高194m、7つの遊歩道随一の高さ。

▶「三角点広場」を目指し、右手方向の道を登ります。

各遊歩道の入口(出発点)



お伊勢山遊歩道

2 高根山遊歩道

1115m

北からアクセスするならこのコース。

▶公衆トイレ前の広場から階段状の道を登ります。



高根山遊歩道

3 大日山遊歩道

1293m

秋には名物のみかん狩りが楽しめる。

▶角の案内標識に従い石垣の脇の道を進みます。



大日山遊歩道

4 天王山遊歩道

1335m

緩やかなコースでサイクリングにもおすすめ。

▶側溝の金網に沿って進みます。案内標識がないので注意。



天王山遊歩道

5 台坂遊歩道

1405m

林間から茶畑が望めます。

▶角のカーブミラー横に案内標識があります。



台坂遊歩道

6 石畑新道遊歩道

1420m

桜並木が名所。花見をしながら歩きたい。

▶石畑下集会所の横からスタートします。



石畑新道遊歩道

7 尾引山遊歩道

930m

新緑から紅葉まで楽しめる山間コース。

▶階段を登った先に案内標識があります。



尾引山遊歩道

※この部分は折り返して裏面の地図を参照しながらもご覧ください。

瑞穂町の特産品

東京だるま

長い伝統をもつ東京だるまは「多摩だるま」とも呼ばれ、木型を使い、手作りで作られています。また、ユニークなだるま招き猫もあります。



東京狭山茶

瑞穂は狭山茶の生産量が都内随一です。「色は静岡、香りは宇治よ。味は狭山でトドメさす」と言われ、狭山茶の味は高く評価されています。

シクラメン

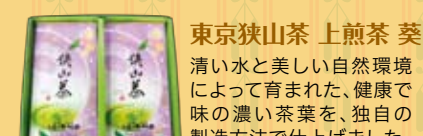
長岡などの温室では、四季を通じてさまざまな花が咲いています。なかでもシクラメンは東京都内で最大の生産量を誇っています。



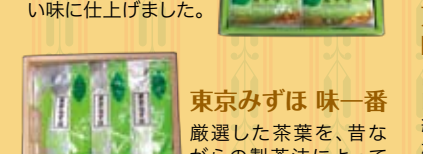
村山大島紬

日本三大紬の民芸紬で、東京都伝統工芸品及び経済産業大臣指定伝統的工芸品となっています。正絹の品と奥ゆかしさがあります。

お問い合わせ 村山大島紬伝承会(郷土資料館)
TEL.042-568-0634



東京狭山茶 上煎茶 葵
清い水と美しい自然環境によって育まれた、健康で味の濃い茶葉を、独自の製造方法で仕上げました。

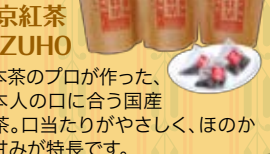


東京みずほ 味一番
厳選した茶葉を、昔ながらの製茶法によって仕上げた緑茶です。

どろけるプリン
自家農場の新鮮な玉子と瑞穂から生まれた東京牛乳素材の味を生かし、大切にひとつひとつ手作りしています。



瑞宝最中
国産材料にこだわり、添加物を一切加えず、じっくり練り上げた餡をオリジナルの皮で包んだ最中です。



東京紅茶 MIZUHO
日本人のプロが作った、日本人の口に合う国産紅茶。口当たりがやさしく、ほのかな甘みが特長です。

深むし煎茶
たっぷり太陽を浴び育った肉厚な茶葉を丁寧に火入れし、まるで甘みと深いコクのあるお茶に仕上げました。



栗一粒 みずほっ子
厳選された材料を使い、バター風味の生地に栗餡と栗をまるごと一粒入れた、まるで栗餡です。



瑞穂ロールケーキ
自家農場の生みたてたまごと自家栽培した小麦粉を使用し、甘さを抑え、自然の味を大切に「やさしいおいしさ」に仕上げました。

トマトジャム
トマトのゼリー部分を取り除き、砂糖を加えて煮詰めた、とてもフルーティーなジャムです。※イベント販売のみ



うでこき栗どら焼き
しっとりとした皮生地に、甘さ控えめの北海道産小倉餡で香ばしい渋皮付きの栗を丸ごと一粒包みました。



瑞穂クッキー
レトロな感じの懐かしい味、瑞穂クッキー。瑞穂町のみさんに愛されています。※イベント販売のみ

みずほのキムチ
かつおと昆布のだしで効いた日本人好みのキムチになっています。

おとうさんの無添加こんにゃく
そばの灰汁で固めたこんにゃくは、くず餅のような食感です。刺身はもろろ黒蜜・きな粉でデザートにも。

トマトパン
水の代わりトマトだけの水分でつくったトマトパン。生地には、ハムとチーズを盛り込みました。※イベント販売のみ

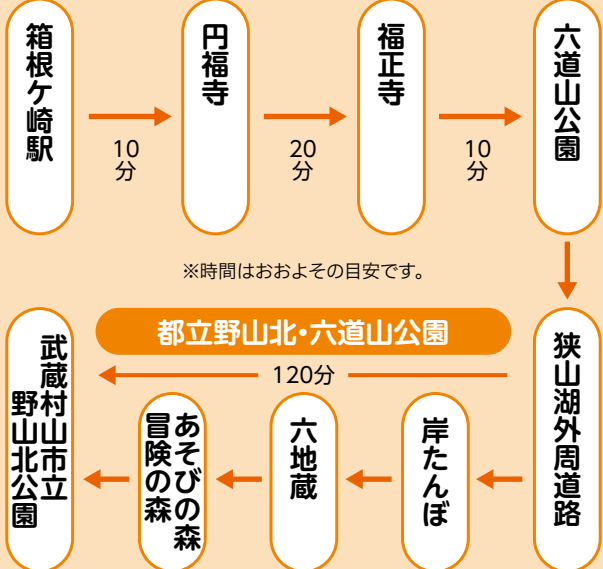
Rokudouyama Park
六道山公園
北巡り
コース
NORTHERN COURSE

狭山丘陵、六道山公園の北へ向う道は林の中を進んでいきます。少しの雨では濡れそうもない木々のトンネルは訪れるたびに違った顔を見せてくれています。右手の谷は金堀沢と呼ばれる柳瀬川上流部。狭山湖建設以前の姿が今でも残されている貴重な場所です。さいたま緑の森博物館の散策路を抜けると狭山丘陵の麓、まだまだ里山風景が残る中、なだらかな茶畑を手前に見通しの良いのんびりとした散策ができます。また、地域の歴史の中心となった史蹟を訪れることもできます。

箱根ヶ崎駅	15分	瑞穂ビューパーク	20分	三角点広場	25分	さいたま緑の森博物館	60分	出雲祝神社・西久保観音	15分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分
箱根ヶ崎駅	10分	狭山池	5分	狭山神社	15分	耕心館	5分	五輪様の柿の木	45分

Rokudouyama Park
六道山公園
南巡り
コース
SOUTHERN COURSE

六道山公園から丘陵の南側一帯は都立野山北・六道山公園になっています。狭山丘陵の西端にあるこの公園は、計画面積260haに及ぶ都内最大の都市公園。雑木林、畑、など人々の生活が織りなす里山の景色が色濃く残り、その保全も目的とされています。尾根に沿って狭山湖外周道路が通り、ここから公園内のさまざまな場所へアクセスできます。案内板も各地に設置され、周遊路の途中にはトイレが設けられるなど歩きやすく、しかも温泉で汗も流せるお勤めの散策コースです。



1 瑞穂ビューパーク

町全体を見下ろせる眺望豊かな高台には、スカイホールとそのシンボルである時計台がそびえ立ち、天気の良い日には美しい富士山を遠くに眺めることができます。



2 三角点広場

お伊勢山遊歩道をしばらく登ると、一等三角点が設けられた広場に出る。三角点は、山の頂上付近や見晴らしの良いところに設置され、緯度・経度・標高が正確に求められている。ここは狭山丘陵の最高地点（標高194m）とされ、狭山懸橋の開通とともに、広場として整備された。



3 さいたま緑の森博物館・大谷戸湿地

さいたま緑の森博物館
六道山公園から狭山湖を一周する「狭山湖外周道路」を20分あまり行くと「さいたま緑の森博物館」に到着。ここはわき水を利用した谷戸田や湿地など狭山丘陵の北側の自然を活かした屋外博物館。樹林コースや畑コースなどの散策路が整備されている。

大谷戸湿地
狭山丘陵の尾根から一気に谷に降りると大谷戸湿地が開ける。大谷戸湿地にはトンボ湿地もあり、夏から秋にかけてさまざまなトンボの姿が見られる。ここには博物館案内所もあり、狭山丘陵の自然を紹介した展示室が設けられている。



4 出雲祝神社・西久保観音

博物館案内所から西久保湿地方面の畑コースを進むと、林間を抜けて住宅地に出る。

出雲祝神社
出雲祝神社は延喜式でも入間五座の筆頭として記される由緒ある神社。ここ宮寺地区は「狭山茶」発祥の地であり、境内にはそれをたえたる「重閣茶業碑（かさねてひらくちやじょうのひ）」が建てられている。



西久保観音
安産祈願で有名な観音様。この境内にあるカヤの太木は樹齢約800年、天然記念物にも指定されている。毎年1月と8月の17日には「西久保観音の鉦はり」と呼ばれる祭礼が行われている。



5 西久保湿地

西久保観音からほど近く、ここには谷戸田があり、田んぼでは古代米も栽培されている。谷戸を一周する散策路もある。



6 五輪様の柿の木

瑞穂名木・高さ14m、目通り2.1mの柿の巨木。根元にある五輪様はここ、富士山地区の先住者である細刈家が、江戸中期、先祖を祀るために建てられた、といわれている。近年まで、屋敷内の畑中に立っていたが、五輪様の柿の木をシンボルとした富士山公園として整備が行われ、人々に親しまれている。



7 さやま花多来里の郷

このカタクリ群生地は約3,000平方メートルもの広さで、早春には花が咲き乱れ、都市部では貴重な存在となっている。



1 円福寺

東京都指定の有形民俗文化財「紙本着色観心十界図」が所蔵されている。日本全体で13点のみ現存するものの一つで、毎年2月15日の涅槃会で展観。境内では1月にはだるま市、6月にはほおずき市が開かれる。東京だるまを製作しているのは三多摩で9軒。瑞穂にはそのうち5軒があり、円福寺のだるま市は規模は小さいが、瑞穂の5軒だけが出店している。



2 福正寺

金龍山福正寺。開基は六百数十年前の禅宗臨済宗の古い寺。本山は鎌倉建長寺。中腹にある観音堂は、この地方の豪族村山土佐守が、堂を再興したもので、現在のものは天保12（1841）年頃の再建と伝えられている。権木造という珍しい構造で、格天井に花・卉・鳥・獸などの絵、淡彩の龍の図も描かれている。



3 たらようの木

福正寺の境内には珍しい「たらようの木」があり、瑞穂町の天然記念物に指定されている。この葉には字を書くことができ、紙のない時代この葉を使って音信をはかったといわれ、「はがき」の名はここから生まれたともいわれている。



4 岸たんぼ・里山民家

瑞穂町と武蔵村山市にまたがる「岸たんぼ」は実際に里山体験ができる場所。丘陵の谷から流れるわき水を利用した田んぼを復活させ、江戸時代中期の民家を復元した「里山民家」を拠点としてさまざまな里山体験・環境・文化学習が行われている。「岸たんぼ」では古代米も栽培され、田植え、案山子作り、稲刈りなどが体験できる。



5 六地藏

この場所は通称焼場といわれ、三面に二体ずつの地藏尊を刻んだ六地藏がある。背面に、明治30年8月から11月にかけて赤痢が大流行し、51人が死亡したため、ここで火葬したことや、中藤・横田・三ツ木・岸の四ヶ村の念仏講の人々が供養のため浄財を集め、造立したことが刻まれている。近くに公園管理事務所がある。

